

公益社団法人 北海道栄養士会 はこだて支部ニュース

2019. 8. No.125

ニュースは北海道栄養士会ホームページの函館支部のページからも見られます。

「地域リハビリテーション活動支援事業報告」

函館支部 支部長 木幡 恵子

今年度より、活動を開始いたしました「地域リハビリテーション活動支援事業」につきまして報告いたします。

会員の皆様に活動支援事業の説明と活動参加をお願いいたしましたところ、12名の登録希望がございました。8月1日現在、7件の依頼があり支援活動を開始しております。地域の皆様に栄養や食事についての必要性・重要性を理解していただき、健康で過ごしていただくためにも、函館支部として活動を充実していきたいと思っております。

<依頼実績と今後の予定>

	派遣日	グループ名	
1	6月14日(金)	老人クラブ ひよどり	函館市日吉町
2	6月26日(水)	古川町健康づくり教室	函館市古川町
3	7月12日(金)	若草会	函館市恵山町
4	8月21日(水)	第二船見町会 健康づくり教室	函館市船見町
5	8月27日(月)	福祉サービス協会 わかくさ	函館市田家町
6	9月17日(火)	なでしこの会	函館市本町
7	10月8日(火)	ふらっと大門 なごみ	函館市青柳町



～活動風景 古川町健康づくり教室～

第2回けんこう講座「在宅訪問栄養指導の症例報告」 西堀病院 管理栄養士 阿部優子氏

今回は誤嚥再発防止のため、退院後も流動食を継続することとなった症例を取り上げ、担当者会議から初回訪問栄養指導実施に至るプロセス、実際の指導内容、事後の報告までを丁寧にご紹介いただきました。

在宅栄養食事指導はまだまだ少ない現状にあります。ご存知の通り、「患者様の自宅で栄養指導を実施する」こととなりますが、通常の栄養指導と大きく異なる指導法が必要なことは理解していても、実践を踏めない現状でのスキルアップは容易ではありません。この状況を踏まえ、講演では患者様を理解する「コツ」や栄養指導効果を上げる「コツ」を具体的にお示しいただきました。訪問先のお宅にある食材から、本人や介護者の好みを捉え、介護者が使い慣れた器具を使用し調理することが、調理法をしっかり理解していただく近道だと。また、指導後も安全な在宅生活を過ごしていただくためには、患者様を取り巻く関連職種との連携が重要であること、問題点を共有することは指導効果を評価することにつながることに、必要に応じ問題解決策を提案することで関連職種との信頼関係が築かれること等深く理解することができました。

公衆衛生 木村 千香

実施日：令和元年7月26日

参加者：会員 25名

一般 11名



第2回けんこう講座「栄養ケアステーションの現状について」

北美原 CN 管理栄養士 横田早知氏

全国的に栄養ケア・ステーションの立ち上げが広がっており、函館支部でも既に公益社団法人北海道栄養士会の栄養ケア・ステーションをはじめ、函館市地域リハビリテーション活動支援事業(町内会やで施設での栄養指導、講話)など、地域の栄養ケア活動が始まっています。また、今後北美原クリニックには事業所主体の認定型栄養ケア・ステーション、個人型栄養ケア・ステーションの立ち上げを予定しており、今まで以上に地域栄養ケア活動が充実していくことと思います。地域包括ケア構築の中で、栄養士・管理栄養士が地域に貢献するため、これからも栄養ケアのスキルを高め、より良い栄養ケアの提供に努めて参りたいと思います。



栄養士を目指す学生へ～『栄養士の職域紹介』

7月4日、11日の2日間、函館短期大学食物栄養学科2年生を対象に、『栄養士の職域紹介』を実施しました。病院、委託給食会社、老人福祉施設、学校と給食センターに勤務する函館支部所属の4名の栄養士、管理栄養士の先生にお越しいただき、栄養士の業務内容ややりがい、苦労・工夫している点ご紹介いただきました。

食物栄養学科の学生は、主に栄養士として委託給食会社に就職します。学生からは、4名の先生方の講話を伺い、栄養士業務の印象が変わったとの感想がありました。働く施設によって業務内容が異なること、給食・厨房業務だけでなく病気や治療の知識が必要であること、多職種連携のためにコミュニケーションが大事であること、地場産物を利用するために、業者さんや組合の方との協力と信頼関係が必要であることなど実践的なお話を伺うことができました。また、栄養士の仕事は地域に貢献できる職種であることを再認識しました。

お忙しい中、職域紹介を実施してくださいました栄養士会函館支部の皆様にご礼申し上げます。

研究教育 八幡 美保

<新会員のご紹介> 福祉協議会 加藤美樹さん

はじめまして。私は今年の春から栄養士として保育施設に所属しております。私が函館短期大学を卒業したのが十数年前、かなりのブランクがあるにもかかわらず園長先生に声をかけてもらいました。今、3ヶ月たちましたが、調理師さんや先輩栄養士さんにアドバイスをもらいながら日々、献立と奮闘しております。子供たちに毎日、元気に過ごしてもらうためこれからも頑張りたいと思います。

<今後の予定 >

たくさんのご参加お待ちしております!!

- 9月14日(土) : すこやか研修会 会場: 独立行政法人国立病院機構函館病院 1F 視聴覚情報室
講演①「いつまでも美味しく食べるために」 函館歯科衛生士専門学校 学校長 奥 ひろみ先生
講演②「おなかの健康と乳酸菌」 (株)ヤクルト本社 北海道支店 総務課 家次 宏明 先生
- 10月9日(水) : 医療協議会 研修会 (詳細未定)
- 11月8日(金) : 第3回 けんこう講座「学会発表に向けてとにかく自分の仕事をまとめましょう」